

RPPC メールマガジン 第 796 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 10 月 23 日）

■事務局からのお知らせ

(1) 11 月 5 日開催のリサイクルポートセミナーで初めて CPD 単位取得が可能となりました。

※（公社）土木学会の継続教育（CPD）認定プログラムです。

※当日受付にて配布致します。

(2) 令和元年度「リサイクルポートセミナー」について【お申込受付中】【再掲】
テーマ「廃プラスチックのリサイクル」

☆基調講演：「新しい局面を迎えた国際資源循環 ～廃プラ問題を中心に～」

東北大学大学院国際文化研究科

教授 劉 庭秀 先生

☆講 演Ⅰ：講師：環境省環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室
室長補佐 今井 亮介 様【変更】

☆講 演Ⅱ：「プラスチック類の資源循環利用の現状」

一般社団法人 プラスチック循環利用協会

総務広報部 広報学習支援部長 富田 斉 様

☆講 演Ⅲ：「Japan Recycled Intelligent PROducts ～小さな大企業を目指して～」

株式会社リプロ

代表取締役社長 岡田謙吾 様

【日 時】11 月 5 日（火） 14:00～ （13:10 受付開始）

【場 所】第一ホテル東京シーフォート 3 階 ハーバーサーカス

【交 流 会】28 階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17:30～

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 全国港湾知事協議会総会及び国土交通省との意見交換会開催

全国港湾知事協議会（会長・仁坂吉伸和歌山県知事、港湾所在の全国 40 都道府県知事で構成）は 10 月 11 日、東京都千代田区永田町の全国町村会館において令和元年度全国港湾知事協議会総会及び国土交通省との意見交換会を開催した。総会では「令和 2 年度予算編成及び今後の施策展開にあたっての港湾整備・振興に関する要望」を決議するとともに、その後に行われた国土交通省との意見交換会では、青木一彦国土交通副大臣、望月義夫自民党港湾議員連盟会長に要望書を手交した。そして全国 23 の道府県の知事、副知事が国土交通省に港湾の整備・振興に向けた具体的な要望説明を行い、これを受ける形で高田昌行港湾局長が各港への対応方針を示した。

総会開催にあたって仁坂会長は、「港湾はクルーズ船を通じた観光振興、災害からの支援拠点、またコンテナを始めする物流機能などその役割は益々大きくなっている。当協議会ではこうした港湾の大きな役割を念頭に、今後とも皆様と一緒に港湾機能強化に取り組んでまいりたい」と挨拶した。

2. 大分県、地港審で大分港大在地区の RORO ふ頭の再編を了承

大分県は 10 月 8 日、地方港湾審議会を開催し大分港大在地区の RORO ふ頭の再編・強化を内容とする港湾計画の一部変更について審議し、原案通り了承した。RORO 船の大型化や多頻度就航、またシャーシーヤードの分散などで限界を迎えている大在地区の RORO ふ頭機能を大在西地区に移設・再編し、RORO 機能の強化を図る内容になっている。

同計画変更では新たに水深 9 m の RORO 岸壁 2 バース（耐震）を位置付けており、11 月開催予定の交通政策審議会港湾分科会に上げて審議してもらう。新たな岸壁計画については直轄事業として今年度、事業化検証調査が行われてきており、令和 2 年度の新規事業着手が期待されている。

3. 清水港新興津地区コンテナターミナル延伸へ予備設計及び施工法検討

中部地方整備局清水港湾事務所は、清水港新興津地区コンテナターミナルの延伸となる水深 15m 岸壁（延長 200 m、耐震）の予備設計及び施工法の検討に入る。コンテナ並びにバルクバースとしての利用を念頭にしている。対象地区は今年 8 月に静岡県が打ち出した清水港長期構想において物流ゾーンとして位置付けられており、将来は供用中の新興津コンテナターミナルと一体的に運用する大水深多目的国際物流ターミナルとしての方向を示している。

清水港湾事務所が予備設計に入るのは、新興津コンテナターミナル（水深 15m岸壁延長350m×2バース）として供用中の第1バース側（港口側）延伸部。現状はふ頭用地の護岸となっている。

静岡県では今夏にまとめた清水港の長期構想で、対象地区をコンテナ並びにバルク貨物を取り扱う大水深多目的国際物流ターミナルとして重点整備していく方向を示しており、令和2年度末（令和3年3月）に策定予定の次期港湾改訂計画において同計画を位置付ける予定。

【港湾空港タイムス 10月21日号から編集】



発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL：<http://www.rppc.jp/> E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp



■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。